



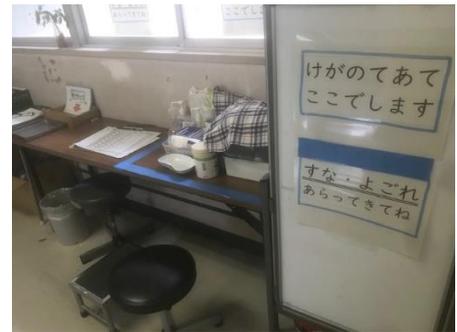
# とねしょうかわらばん

がつ かほん  
9月6日版

お待たせいたしました。「かわらばん」2学期第1号です。

新型コロナウイルス感染拡大が懸念される中での2学期開始ですが、学校は感染症対策をとりながらしっかり学校教育活動を進めております。今学期も、できる限り学校教育活動の様子をくわしくお伝えしていきますので、よろしくお願いたします。

右の写真は、ケガをした子どもが手当てを受ける特設スペースです。職員室前に設置し、養護教諭をはじめ対応可能な教職員が協力して対応に当たります。また、左



の写真のとおり、保健室前の廊下は、体調不良を訴えた子どもたち以外は通行できないようにバリケードをしています。

教職員は各教室に分散してiPadで受講



研修講師が職員室からオンラインで講義



本校教職員は約50名という大人数であるため、今年度から教職員のiPadを駆使し、複数の教室に分かれてオンラインでの会議・研修会を実施しています。上の写真は、先日行いました「いじめ予防に関する教職員研修会」の様子です。



左側の写真は、担任が休んでいる児童にオンライン双方向配信で「体調はどうか」と朝の健康観察の様子です。右側の写真は、オンライン

双方向配信により学級の子どもたちとお休みをしている子どもが大型モニターで朝の会をしている様子です。オンライン授業配信は、担任と休んでいる子どもと保護者の方との相談の上で朝の会や終わりの会、授業を1時間から2時間程度無理のない範囲で進めています。